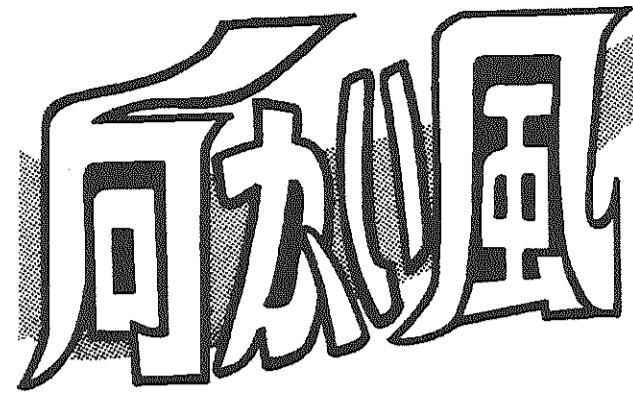


みんなで暖かいまちをつくりませんか？



◆情報公開の成果で節約
3月議会が始まりました。初日の補正予算の審議では、情報公開で一昨年から廃棄物処理法違反と指摘し続けてきた問題が、一部改善されたことがわかりました。

◆春はそこまで
寒い、寒い、と庭を歩いていたら、黄色い花が目の前に…毛糸が踊っているような茶目っ気のある姿。マンサク(満作)の花です。

桜の蕾の息吹も少しずつ感じます。春はもうすぐです。

昨年の市議会議員選挙では、2位で当選することが出来ました。桶川を良くしたいと思われる方がたくさんいることがわかり、大きな力をいただきました。全力で応えていこうと、決意を新たにしています。



<プロフィール>
★1950年、桶川市生まれ。
桶川南小学校、国立埼玉大学付属中学校、県立浦和第一女子高校、中央大学経済学部卒業。
★1990年～国會議員秘書。
★1991年、市民派女性議員として当選。以後4期当選。
★05年市長選に挑戦。昨年市議に復帰。

《3月議会一般質問》
3月12日(水)午前10時半～
ぜひ、傍聴してください。

北村あやこ の07年12月議会レポート

[No.50] 2008年3月発行

燃えないごみについて、埋め立て処分場と長年契約せず、運搬業者に委託していたことが発覚、しかも、ゴミの処分量を正確に把握していない状況が続いていたのです。

今回、3億1千万のうち、4千9百万円が戻され、一市民として情報公開をしてきました。

新年度の予算では、お金がないと言いながら、公共事業は昨年より多く、圈央道・上尾道路にアクセスする県道に予算が使われる一方で、身近な道路や下水の整備は進みません。

お年寄りの医療費も保険料も新たな負担が増え、福祉は後退しています。どこに予算を

使うのか、市民の声を聞いてやりくりをする生活が第一の暖かい政治にしなければなりません。道路特定財源の問題は、わが桶川市の問題でもあるのです。

一般質問では、区画整理や談合の問題も取り上げます。みんなで一緒に明るいまじりにするため、議会活動を応援してください。

請求明細書	請求書
請求金額	18,918,600円
請求会社	埼玉県桶川市役所
請求人	森達樹
請求金額	12,628,131円
請求日	2007年1月14日
請求書	2007年1月14日

明細書と請求書の両方で支出票を切った二重払い

請求明細書	請求書
請求金額	18,918,600円
請求会社	埼玉県桶川市役所
請求人	森達樹
請求金額	12,628,131円
請求日	2007年1月14日
請求書	2007年1月14日

左は最初の請求書を担当者が判で訂正、右は差し替えた正規のもの

「二重払いの原因は」

Q 昨年の二重払いなぜ起きたか？

A 桶川東小2階給湯室ガス配管工事26万2千13円。業者から請求書と明細書が提出されたが、明細書を別の請求書と勘違いをし、別々に2度支出票を切ってしまった。桶川東中学校理科室換気扇取りつけ工事22万千2百14円は、請求書のあて名

が違ひ、再提出をお願いしたが、最初の請求書の処分を失念し、宛名をゴム印で訂正し支出票を起こしてしまい、二重支払となつた。いずれも職員のミスから発生し、決裁でも見過しました。(教育部長)

A 私もこの話を最初に聞いたとき、「我々普段として、情報公開をしていただいた方に本当に感謝をしなければいけないと、市議でも申し上げた。きちんとみんながチェックをし、心して間違ひのないようにしなくてはいけないとと思う。(市長)

A 教育委員会の対応のずさんさがあつたことで、大変遺憾。早急に指名委員会で、「始末書の措置」は取り消したい。(副市長)

Q 指名委員会で業者に始末書を出させることとなつているが、業者にとっては非常に不利益だ。撤回をすべきだ。

Q 今年度は発生していないのか？

A 現時点では2件。加納中学校テニスネット支柱修繕26万2千5百円、桶川西小トイレスアット・パー修繕の4千2百円。いずれも返金は完了している。大変申し訳なく思っている。(会計管理者)

〈川田谷河川敷の市道の管理について〉

Q 現在荒川太郎右衛門地区の桶詰橋より南側の地区で、市道が不正に耕作されている。この面積と市の指導は？

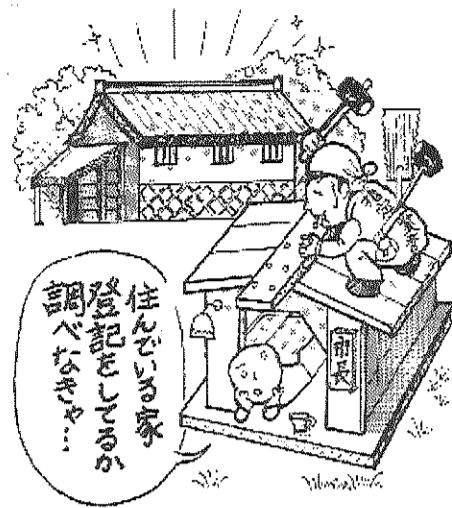
A 耕作地となつているものは、29路線あり、面積は合計約3千9百m²ある。耕作のための占用許可是行っていない。

いろいろな問題を含んでいると認識している。(都市整備部長)

北村あやこの一般質問



〈市長は法を守っているか〉



A 家庭的には政治を学ぶ機会はなかったが、我が家には代々伝わる家訓がある。「入の迷惑になるようなことはするな」「だますよりだまされる」「貸した金はくれたものと思え」この3つの言葉は、今日まで市政を進める基本としてきた。(市長)

Q 市長の建物は登記がされていない。不動産登記法違反だ。また、「指名業者に改築をさせた」との話は事実か。固定資産税も上がるが、手続はしたのか?

A 私のうちも築百年近くたち、相当老朽化をしている。正式に建築確認の手続等はしていないが、必要最小限の改築をやつた。古い建物は、もともと村の大工が建てているわけで、全然関係ない人に頼むわけにいかず、その点はひとつ理解を。表示登記がされていなかつたかどうかは、私も調べていないので、その辺は十分調査をしてみたい。税金その他はきちんと

んと納めているつもりだ。(市長)

Q

市長の政治哲学、市政を束ねる判断のよりどころとしている考え方は?

A 我が家には代々伝わる家訓がある。「入の迷惑になるようなことはするな」「だますよりだまされる」「貸した金はくれたものと思え」この3つの言葉は、今日まで市政を進める基本としてきた。(市長)

Q 交際費を、個人的会合や政治的活動に使っている跡がある。同窓会や特定の政党主催の会合への支出など、公私混同をやめて、襟を正すべきでは?

A (熊谷農業高校の)同級会の同窓というところではなく、「30代から80代ぐらいまでの人が集まって私の話を聞く」と案内をいたしましたが、個人的なものとおもえていなかつたので、支出をした。交際費は来年もっと減らし、できるだけ節約し、きちんと公開をしていきたい。(市長)

〈談合防止の努力はしているか〉

A 入札までの市の手続きの流れは?

A 担当課が設計→決裁→担当課の業者推薦で入札の執行通知→指名委員会で業者の選定→市長に内申→決裁→指名通知書発送→入札という手順。決裁権者は、5百万円以下=部長、5百万円超~2千万円=副市長、2千万円超=市長。(市長)

Q

桶川市は昨年7月、入札の際、設計金額の公表を突然やめた。なぜか?

A 設計額が目安となり、競争が制限されたのでは、という懸念が生じた。適正な競争をより一層促進をするためだ。(市長)

Q

18、19年度とも、3千万円以上で落札率が98%と、予定価格に限りない近い。神奈川県と株タクマが残り、タクマが落札した。テスコには隋契で炉の調査を委託、工事の見積もりを出させ、入札に参加させた。どういうことか?

A 辞退等が多く出た場合の工事などは、今後一般競争入札が適切ではないかと考えている。(総務部長)

A

見積もり業者が入札に参加できないとなると、その時点で指名を受けられないことになり、そういうルールにはなっていない。(市民生活部長)

Q

土木工事の上位3件の入札結果

落札率=予定価格/落札額

	工事名	落札業者	設計額	予定価格	落札額	落札率
06年度	公共下水道18—24工区築造工事	大塚土木工業㈱	5,550万円	5,217万円	5,100万円	97.80%
	公共下水道18—1工区管渠工事	㈱正栄建設	5,600万円	5,214万円	5,150万円	98.80%
	目沢排水路改修工事	島村工業㈱	6,700万円	6,265万円	6,150万円	98.20%
07年度	公共下水道19—6工区管渠工事	㈱山中土建工業	7,900万円	7,347万円	7,100万円	96.60%
	工業下水道19—2工区管渠工事	青木清掃(㈱)	4,050万円	3,786万円	3,700万円	97.70%
	公共下水道19—21工区築造工事	大塚土木工業㈱	4,900万円	4,510万円	4,500万円	99.80%

〈神明15階マンション紛争〉



Q 神明地域は都市計画の整備・開発・保全の方針に、「環境と共生した中層な住宅地」となっている。開発申請で、業者との調整や話し合いをしなかったのか?

A 都市計画法の開発基準を満たしており、許可をしたもの。質問の趣旨での話し合いは行っていない。(都市整備部長)

A 見積もり業者が入札に参加できないとなると、その時点で指名を受けられないことになり、そういうルールにはなっていない。(市民生活部長)

Q

事前協議の中で市が「污水ますの設置」を要請したが、川口土木工業㈱は、お金がないと拒否。ほかの業者は開発指導を守っている。優遇したのはなぜなのか?

A 開発指導は条例化されていらず、特にしばりはなく、お願いだ。(都市整備部長)

A

業者の報告書の審査をせず、業者だけの話を聞いて、手続を進めたのはなぜか?

A 事業者を呼んで、住民への説明会などを要請したところだ。(都市整備部長)

